

学生研究発表会プログラム

日時：2013 (平成 25) 年 2 月 8 日 (金) 10:30~17:25

会場：情報・システム研究機構 統計数理研究所 セミナー室 1 (D305)

※ 各発表の制限時間は 15 分 (報告 12 分, 質疑応答 3 分を目安とする)

10:30 ~ 10:40	専攻長あいさつ (柏木宣久 専攻長)		
10:40 ~ 11:55	セッション 1 (15 分×5)	<i>Page</i>	
1.	宮寺 貴之	Loevinger の等質性係数を利用した最小空間分析における Guttman Scale の検討	8
2.	田上 悠太	正常復帰確率の期間構造推定モデル	4
3.	野中 孝浩	個別化医療の実現に向けたバイオマーカーを用いた第 III 相臨床試験デザインの検討	6
4.	池端 久貴	Repulsive Parallel MCMC アルゴリズムによる塩基配列のモチーフ探索	2
5.	竹田 恒	自己組織化 EnKF による電力需要予測	10
11:55 ~ 13:15	昼食 (80 分)		
13:15 ~ 14:15	セッション 2 (15 分×4)		
—	高橋 淳一 (※資料提出のみ)	信用リスクデータベース(CRD)の決算書データに対する KNN 法による欠損値補完	16
6.	中林 暁男	Ensemble Kalman Filter における状態とハイパーパラメータの同時推定	14
7.	長愛 有規	効果予測マーカーを用いた Fallback 解析における推定バイアス	12
8.	野津 昭文	射影べきエントロピーを用いた自発的なクラスタリング手法について	18
9.	盛 啓太	Cancer outlier detection using mixture models	20
14:15 ~ 14:30	休憩 (15 分)		
14:30 ~ 15:45	セッション 3 (15 分×5)		
10.	山下 博史	医薬品のデータ駆動型分子設計	22
11.	小林 史明	治療効果に対する代替性の評価尺度	24
12.	堀越 保徳	売買価格差を考慮したイールドカーブの推定	26
13.	小野 洋平	言語類型論事始め	28
14.	楠本 英子	太陽光発電量の予測	30
15:45 ~ 16:00	休憩 (15 分)		
16:00 ~ 17:15	セッション 4 (15 分×5)		
15.	青木 義充	CB 制度導入後の商品先物価格の特徴	32
16.	Ashad Alam Md.	Higher-order Regularized Kernel CCA	34
17.	井川 孝之	Lee-Carter モデルの残差構造の解析・モデリングと死亡率予測	36
18.	藤木 康久	膜電位イメージングデータにおける標準化法の開発とその応用	38
19.	泉 陽介	製造工場における作業改善のための統計モデルの研究	40
17:15 ~ 17:25	閉会 教育研究委員長挨拶 (吉野諒三 委員長)		